

CONTENTS(主な内容)

郵便などによる不在者投票制度	2
シェアサイクル事業の開始	3
ごみ指定収集袋の無料交付	3
特集「中心市街地のまちづくり まちの変遷2019」	8-9
地区協議会の活動	10
アニメ50周年 調布市×「ゲゲゲの鬼太郎」	
第6期聖地巡礼マップVOL.3発行	16

平成31年度の基本的施策

新たな時代にのびやかに 前進するまち調布を目指して



3月1日から始まった平成31年第1回市議会定例会で、長友市長は、平成31年度の市政経営に対する基本的な考えについて所信を表明しました。要旨は次の通りです。基本的施策の全文は、市図、公文書資料室(市役所4階)と市内各図書館でご覧になれます。

図政策企画課 ☎481-7368

1 はじめに ～新たな時代の幕開け～

本年5月、「平成」から元号が改まり、新たな時代の幕開けとなります。折しも、新元号が始まるこの節目の年に、調布市では新たな基本計画がスタートします。その初年度に当たって、引き続き、市政の第一の責務は、市民の安全・安心の確保と市民生活の支援、そして生活の利便性の向上であることは論をまちません。このことを基調としつつ、市民、議会の皆様と共に、未来へつなぐまちづくりを計画的に進めます。

私は市長就任以来、市民生活を大切にすることを原点に据え、市民とともに地域の諸課題の共有に努めながら、市政経営に邁進してきました。

その中でも、平成24年8月に市民念願の京王線地下化が実現し、平成29年9月には、3館の複合商業施設「トリエ京王調布」がオープンするなど、調布のまちづくりは目に見える形で躍動的に進展しています。さらに、武蔵野の森総合スポーツプラザが竣工し、これら商業及びスポーツ・文化の新たなランドマークが誕生したことで、調布市のまちづくりに対する市内外からの注目と期待が一層高まってきています。

そして、いよいよ開催年を迎えたラグビーワールドカップ2019、そこから1年以内に、東京2020大会の開催。これら世界最大級のスポーツイベントをオール調布で盛り上げ、その成果をレガシーとして、市のまちづくりへの多面的効果につなげていきます。とりわけパラリンピックを契機とした障害者スポーツの振興や、障害者への理解促進など、心のバリアフリーやユニバーサルデザインの考えに基づくまちづくりに意を用いて参ります。



トリエ京王調布

2 平成31年度の位置付け

平成31年度からの4年間を計画期間とする後期基本計画がスタートします。平成31年度はその初年度として引き続き、市民の安全・安心の確保と市民生活支援を基調として、利便性とうるおいを併せ持つ魅力あふれる豊かなまち調布の実現を目指し、諸施策を前進させていきます。

3 まちづくりの基本理念の実現に向けて

調布市国際交流平和都市宣言30周年を2020年に迎えます。この節目に向けて、被爆地である広島に子どもたちを派遣する事業を実施します。さらに、世界的なスポーツイベントの開催を通じて、子どもたちに平和の尊さとともに、世界の広さと多様性を感じてもらえるよう取り組みます。

また、人権が尊重され、自分らしく暮らすことができる共生のまちづくりを推進します。



武蔵野の森総合スポーツプラザ・味の素スタジアム

4 市政経営の2つの基本的な考え方による取組の推進

参加と協働のまちづくり

市民参加手続の運用改善や幅広い市民意見の把握につながる創意工夫に継続して取り組みます。

市民をはじめ、民間事業者やNPO法人、大学・研究機関など、多様な主体と連携・協働しながらまちづくりを進め、参加と協働を一層推進します。

調布のまちの魅力発信については、2019年、2020年を通じて積極的に取り組み、地域資源や観光情報などについて国内外への発信を展開します。

持続可能な市政経営の推進

行革プランでは「事務の効率化」、「アウトソーシングの推進」、「公共施設等マネジメントの推進」の3つを重要な視点として捉え、これまでに以上に行財政改革の取り組みを推進します。

公共施設全体の総合的・計画的な管理に取り組み、個別施設の在り方・方向性の整理に向けた検討を進めます。

併せて、グリーンセンター移転後の跡地活用は、高齢者の社会参加、健康づくり、多世代交流などの機能を有する施設整備に向け、官民連携手法を軸に事業を推進します。

グリーンホール、総合福祉センターは、各施設を取り巻く課題などを踏まえ、民間活力の活用を視野に、今後の方向性と施設整備の方針を定めます。

学校施設は、中学校体育館の空調整備を進めます。また、老朽化・長寿命化対策について、計画的に取り組みます。

続きは2面をご覧ください → → →

→→→1面の続き

5 予算編成に当たって

第1に基本計画の計画期間を見据えた予算編成、第2に市民の安全・安心の確保や市民の生活支援の継続、あらゆる角度からの歳入確保と経費縮減、第3に財政の健全性維持に向けた財政構造の改善と財政基盤強化、以上の3点を基本姿勢として、予算編成に取り組みました。

6 主要な施策について
(重点プロジェクトへの取組)

「防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまち」をつくるプロジェクト

●地域の防災力向上

昨年も全国各地でさまざまな大規模災害が発生しました。今後も地域防災体制の充実と、消防力や危機管理体制の強化に取り組みます。

また、医師会や歯科医師会などと連携した訓練を実施し、災害医療体制の充実を図ります。

防災行政無線のデジタル化を計画的に進めて、災害時の迅速な情報伝達手段を確保していきます。



総合防災訓練の様子

●防犯対策の推進

防犯カメラを通学路に追加し、自治会や商店街による設置も支援します。また、ラグビーワールドカップ2019、東京2020大会に向けて、飛田給駅、西調布駅、調布駅周辺への防犯カメラの設置を進めていきます。

特殊詐欺被害の防止に向けては、調布警察署や狛江市と連携した各種活動に取り組み、自動通話録音機貸出事業を継続します。

「子ども・若者の健やかな成長・自立を支援し子育てしやすいまち」をつくるプロジェクト

●子ども・子育て支援の充実

待機児童対策をはじめとする多様な保育ニーズへの対応強化、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の充実、子どもの貧困の連鎖防止と困難を抱える若者の自立支援の3つの視点から、関連事業を総合的に展開し、一層の充実を図ります。義務教育就学児医療費助成制度の所得制限撤廃の対象を小学校6年生まで拡大します。また、児童虐待防止センターの相談体制を強化します。

●教育課題への対応

教育施策については、一人一人の個に応じた教育・支援の充実やオリンピック・パラリンピック教育に関する取組など、多様な教育課題への対応を図ります。

また、地域全体で子どもたちの成長を支える体制を一層整備するため、地域学校協働本部の設置を進めます。

「高齢者・障害者にやさしいだれもが安心して住み続けられるまち」をつくるプロジェクト

●地域共生社会の実現

福祉分野においては、地域福祉計画、高齢者総合計画及び障害者総合計画を連動させながら各施策を展開し、地域共生社会の実現に向けた地域づくりに取り組みます。また、地域福祉コーディネーターを増員するほか、特別養護老人ホームを1箇所開設します。

●受動喫煙防止対策の推進

受動喫煙対策については、医療関係機関とも連携しながら、市民や調布市を訪れる方々を受動喫煙による健康被害から守るための環境整備に取り組みます。その中で、市が管理する公共施設の敷地内禁煙や駅周辺の路上喫煙禁止区域の指定など、市民のだれもが健康に暮らせるまち調布の実現を目指して取り組みを進めます。



ひだまりサロン(交流の場)の様子

「にぎわいと交流のある活気に満ちたまち」をつくるプロジェクト

●2019年・2020年を契機としたまちづくり

ラグビーワールドカップ2019が目前に迫り、翌年には東京2020大会が開催されます。この好機を最大限に生かし、市民の豊かな芸術文化スポーツ活動を育むまちづくりを展開します。また、市内の産業・観光振興について、多様な主体と一層連携しながら取り組み、まち全体の活力の向上と市民生活の質の向上につなげていきます。

●魅力ある調布駅前広場の整備

調布駅前広場は、段階的な整備を進め、安全で快適な交通利便性を高めていきます。併せて、イベント利用などによる市民交流と賑わいのある空間を継承し、市民の皆様が集い、親しまれる広場空間となるよう、市民参加を実践しながら広場全体の機能の検討に取り組みます。

「人と自然が共生するうおいのあるまち」をつくるプロジェクト

●水と緑の保全・活用

緑の保全に向けた取り組みとして、特別緑地保全地区に指定した深大寺元町の国分寺崖線の用地取得を完了するほか、深大寺自然広場の保全管理計画の策定に取り組みます。

都市農業の振興と都市農地の保全・活用について、農業振興計画の策定に取り組みます。



深大寺・佐須地域の田んぼ・里山風景

7 おわりに

先人が築き上げてきたまちの歴史や営みを受け継ぎ、都市としての付加価値と市民生活の質の向上を追求しながら、新たな時代において、更にのびやかに前進するまち調布を目指して参ります。

さらに、世界的なスポーツイベントが開催される都市として、多摩地域を牽引する調布市の役割を果たして参りたいと考えています。

平成31年度においても、市民、議会の皆様と共に、地域のぬくもりと多彩な魅力にあふれる豊かなまち調布の実現に向けた歩みをより一層前進させて参ります。

調布市議会議員選挙が4月21日(日)に行われます

郵便などによる不在者投票制度

右表に該当する方は、郵便などによる不在者投票ができます。投票にはあらかじめ調布市選挙管理委員会に申請し、「郵便等投票証明書」の交付が必要です。

●郵便などによる不在者投票ができる方／

右表の区分1に該当する方は、郵便や信書便で投票できます(投票用紙には必ず本人が記入します)。

●代理記載が認められる方／

右表の区分1・2に該当し、かつ自分で字が書けない方です。あらかじめ調布市選挙管理委員会に届け出た「代理記載人」(選挙権を有する方)1人に代筆させることができます。

調布市選挙管理委員会事務局 ☎481-7381

区分	障害名など	等級など
身体障害者手帳をお持ちの方	両下肢・体幹・移動機能の障害	1・2級
	1 心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害	1・3級
	免疫・肝臓の障害	1～3級
戦傷病者手帳をお持ちの方	2 上肢または視覚の障害	1級
	1 両下肢・体幹の障害	特別項症～第2項症
	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・肝臓の障害	特別項症～第3項症
介護保険被保険者証をお持ちの方	2 上肢または視覚の障害	特別項症～第2項症
	1 被保険者証の「要介護状態区分等」の欄	要介護5

●東日本大震災義援金へのご協力をお願いします

みずほ銀行 調布支店(261)口座番号・普通預金1317312 振込先名義／調布市東北関東大震災義援金(チョウフシトウホクカントウダイシンサイゲンキン)
募金総額1億3491万622円(3月1日現在) 調布市総務課(市役所3階) ☎481-7101 ※受付期間は平成32年3月31日(火)までです。詳細は市 図をご覧ください

子育て教育

定期予防接種 (予防接種法に基づく予防接種)

子どもの年齢・月齢に応じて定期予防接種の案内を個別に通知しています。

定期予防接種の対象年齢以外で接種する場合は、「任意予防接種(有料)」として受けることになります。接種回数・間隔はワクチンの種類によって異なります。詳細は、市からの通知または市(右記2次元コードからアクセス可)でご確認ください。



●予防接種の受け方

●無料 母子健康手帳、健康保険証、予診票
●指定医療機関(個別に通知する案内、市(右記2次元コードからアクセス可)参照)へ予約

●市外での接種

泊江市・世田谷区・三鷹市・府中市の指定医療機関でも定期予防接種が受けられます(ただし、BCGは泊江市での接種不可)。

上記以外の自治体で予防接種を希望する場合は、事前に健康推進課で手続きが必要
健康推進課 ☎441-6100

病児・病後児保育事業の平成31年度登録

園次の①～③の全てに該当する市内在住の満1歳～小学6年生で保育園・幼稚園・小学校などに通っている子ども

- ①病中または病気の回復期にあって、安静にする必要から、集団生活が困難
- ②保護者が仕事の都合や傷病、事故、出産、冠婚葬祭などのため家庭での育児ができない
- ③子どもの病気の状態から、施設の指導医による受け入れ可能との判断がある

【お預かりする施設】

①エンゼルケアルーム(布田6-25-2)

☎480-6160

②ポピンズルーム調布(西つツツ丘2-1-31)

☎03-5384-2181

③共に

開設日/月～金曜日(祝・休日、年末年始を除く)

午前8時30分～午後5時30分 各施設1日4人

1日2500円※生活保護受給世帯、平成30年度市民税非課税世帯は市が費用を負担

利用登録申込書(市(右記2次元コードからアクセス可)参照)、印鑑、収入状況報告書(利用料の免除希望者のみ※市民税非課税世帯は、平成30年度市民税非課税証明書(平成30年1月1日に市内在住の方は不要))

3月22日(金)から〒182-8511市役所3階保育課「病児・病後児保育事業」担当へ郵送または持参

※郵送の場合、書類の返却不可

平成30年度の登録者も、子どもの現在の健康状態を把握するため再登録が必要。詳細はパンフレット(実施設・保育課で配布)または市(右記2次元コードからアクセス可)参照

保育課 ☎481-7133

①わくわく育児教室 「らいおんクラス」

4月9日(火)午前9時40分～11時
平成30年2～4月生まれの子どもの保護者 園子どもの発達、生活リズム、食事、歯磨きなど
園申し込み順30組



らいおんクラス

②わくわく育児教室 「こあらクラス」

4月9日(火)午後1時30分～3時
平成30年8～10月生まれの子どもの保護者 園子どもの発達、生活リズム、離乳食、上手な食べさせ方など
園申し込み順40組



こあらクラス

③共に

保健センター2階
3月22日(金)午前9時から健康推進課 ☎441-6081
へ電話または電子申請(上記2次元コードからアクセス可)から申し込み

5月の子どもの健診

健診名	対象
3～4カ月児	平成31年1月生まれ
1歳6カ月児	平成29年10月生まれ
3歳児	平成28年4月生まれ

保健センター1階

園転入者や日程変更希望の方は健康推進課 ☎441-6081へ要連絡

こどもの才能発見講座

子どもの脳の発達に沿った子育てポイント、その時期ごとのしつけや教育のヒントを学びます。

4月5日(金)、5月24日(金)、6月11日(火)※各回同内容

午前10時30分～正午

市民プラザあくろす3階研修室3

0～6歳の子どもと親

大島友佳子(一社)日本パーソナルコミュニケーション協会認定インストラクター

各回申し込み順10人

無料 園筆記用具

3月22日(金)午前10時30分から電話または直接市

プラザあくろす指定管理者 ☎443-1211へ

(男女共同参画推進課)

親子で参加 キッズフリマ

4月6日(出)午前10時～午後3時 調布駅前広場

園子ども向け衣類、おもちゃ、育児用品など

調布キッズフリマ実行委員会(NPO法人タイムマシンカンパニー内) ☎050-3616-3300・☎050-3614-3300

(文化生涯学習課)

赤ちゃんのスキンケア教室

4月18日(火)午後2時～3時 保健センター2階

平成30年10月～平成31年1月生まれの子どもの保護者

園申し込み順30組

3月25日(月)午前9時から電話で健康推進課 ☎441-6081へ

子ども家庭支援センターすこやか

〒182-0022 国領町3-1-38 ココスクエア2階
☎481-7733(午前9時～午後5時) 専用窓口あり

●幼児交流事業「にこにこパンダ・すくすくパンダ」
市内在住の1歳以上の未就園児を対象とした幼児交流事業です。

①にこにこパンダ(全3回)

クラス	対象(生年月日)	日程	定員
A	平成30年2月2日～4月30日生まれ	①5月14日(火) ②6月11日(火) ③7月9日(火)	各26組 (多数抽選)
B	平成29年11月2日～平成30年2月1日生まれ		

②すくすくパンダ(全6回)

クラス	対象(生年月日)	日程	定員
1歳児	A 平成29年8月2日～11月1日生まれ	①5月16日(火) ②30日(火) ③6月6日(火) ④20日(火) ⑤7月4日(火) ⑥18日(火)	各24組 (多数抽選)
	B 平成29年5月2日～8月1日生まれ		
2歳児	A 平成28年12月2日～平成29年5月1日生まれ	①5月9日(火) ②23日(火) ③6月13日(火) ④27日(火) ⑤7月11日(火) ⑥25日(火)	各24組 (多数抽選)
	B 平成28年7月2日～12月1日生まれ		
3歳以上	平成28年7月1日以前生まれ	①5月10日(火) ②24日(火) ③6月14日(火) ④28日(火) ⑤7月12日(火) ⑥26日(火)	24組 (多数抽選)

①②共に

Aクラス/午前9時30分～10時30分 Bクラス/午前11時～正午 3歳以上/午前10時～11時30分

園手遊び、体操、工作など

3月20日(火)～26日(火)の午前9時～午後5時に直接すこやかへ

●パパひろば「1 DAYゆうえんち」

普段ひろばにはないおもちゃで遊べます。親子遊びやこいのぼり工作などのプチイベントもあります。

4月13日(出)

午前10時～正午、午後1時～3時(入退室自由)

園子どもと父親または祖父 園当日直接会場へ

●ファミリー・サポート・センター事業説明会

子育ての手伝いをしてほしい方と協力できる方を結ぶ事業です(謝礼金あり)。

4月16日(火)午前10時30分～正午

園申し込み順30人

園1歳以上就学前(園申し込み順7人)

園筆記用具、当日登録する場合は会員登録する方の写真(縦3cm×横2.5cm)2枚

園電話または直接すこやかへ

認可保育園や幼稚園などが実施する地域交流事業・園庭開放



園就学前の子どもと保護者 園 3月22日(金)からの月～金曜日午前9時30分～午後4時に各保育園・幼稚園へ※車での来場不可。詳細は市(右記2次元コード(➡))参照。申し込みが必要な場合(要)と記載



公・私立保育園の地域交流事業

●皐月保育園 ☎482-2323

園庭開放 園4月18日(火)

●八雲台保育園 ☎486-9143

身体測定 園4月12日(金)

●緑ヶ丘保育園 ☎03-3309-5605

ふれあい動物園(要) 園3月26日(火)

遊びの広場 園4月6日(出)・13日(出)・20日(出)

子育てサロン 園4月13日(出)

●エンゼルランド ☎480-6860

誕生会・おやつ体験(要) 園4月11日(火)

●調布城山保育園 ☎452-9496

誕生会(要) 園4月24日(火)

公園で遊ぶ会 園4月25日(火)

●小館アカデミーちようふ保育園 ☎490-6080

子どもの日集会「楽しい歌とリズムで遊ぼう」(要) 園4月26日(金)

●東京YWCAまきば保育園 ☎483-5208

たんぽぽ広場子育て講座(要) 園3月28日(火)

●城山保育園上石原 ☎490-2031

お外で遊ぶ会 園4月18日(火)・25日(火)

キッズランチ(要) 園4月24日(火)

●ココファン・ナーサリー国領 ☎490-3230

誕生会(要) 園4月26日(金)

●調布ヶ丘ちとせ保育園 ☎442-4661

こいのぼり製作(要) 園4月22日(月)

●ピノキオ幼児舎つツ丘保育園 ☎490-2270

誕生会 園4月24日(火)

●仙川ちとせ保育園 ☎03-5384-2551

ふれあい遊び・園の玩具で遊ぼう(要) 園4月25日(火)

●つツ丘どろんこ保育園 ☎03-5315-9412

ふれあい遊び(要) 園4月19日(金)

身体測定(要) 園4月26日(金)

●深大寺東町ちとせ保育園 ☎444-8091

ママと作って遊ぼう 園4月24日(火)

●太陽の子つツ丘保育園 ☎490-0161

はじめての離乳食(要) 園4月4日(火)

おはなし会(要) 園4月25日(火)



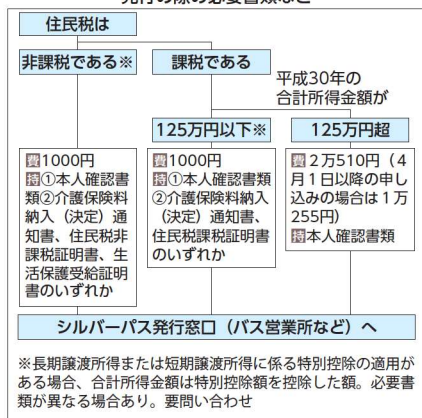
健康づくり事業 いきいき麻雀教室 中・上級者コース(通年)

■毎週水曜日正午～午後4時※火～土曜日参加も可
■麻雀教室(上石原1-27-6)
■自力で実施場所へ通える65歳以上の市民
※賭け行為、飲酒・喫煙は禁止
■28人(多数抽選)
■1回1300円
■往復はがきにコース名、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記し、3月29日(金)までに〒182-0035上石原1-18-18戸澤方「いきいき麻雀」係へ
■麻雀教室・戸澤☎484-3866(火～土曜日の午後1時～4時) (高齢者支援室)

東京都シルバーパスの発行

東京バス協会では、都営交通、都内民営バスなどがある「東京都シルバーパス(有効期限:9月30日)」を発行しています。

発行の際の必要書類など



■70歳以上の都民(寝たきりの方を除く)
■最寄りのバスの営業所などへ※満70歳になる月の初日から申し込み可
■(一社)東京バス協会・シルバーパス専用電話☎03-5308-6950(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時) (高齢者支援室)

4月の調布市難病相談窓口

■毎週月・火・木・金曜日
■午前9時～午後5時
■1週間前までに電話で障害福祉課☎481-7094へ

障害年金・個別相談会

■4月19日(金)
■午後1時30分～、2時30分～、3時30分～
■総合福祉センター4階
■社会保険労務士による個別相談(1人50分程度)

■各回申し込み順3人
■無料
■協力/障害年金サポート調布
■調布4月12日(金)までに電話またはFAXでドルチェ☎490-6675・☎441-6606へ (社会福祉協議会)

暮らしの情報



税金・保険・年金

市民課・保険年金課・納税課の休日窓口

■3月24日(日)、4月13日(土)・28日(日)
■午前9時～午後1時
■調布市民課(市役所2階) ☎481-7041～5
■保険年金課(市役所2階) ☎481-7052
■納税課(市役所3階) ☎481-7214～20

市税の納付は口座振替を

■固定資産税・都市計画税、個人市・都民税(普通徴収)平成31年度分
■依頼書(納税通知書に同封または市内の取扱金融機関に備え付け、郵送希望の場合は要連絡)で申し込み※キャッシュカードを市役所に持参して、その場で口座振替手続き可(Pay-easy(ペイジー))。詳細は要問い合わせ
■個人市・都民税の年金特別徴収(公的年金からの天引き)分は、口座振替不可
■納税課(市役所3階) ☎481-7214～20

固定資産税・都市計画税の平成31年度課税明細書を4月1日(月)に発送(予定)

■賦課期日(平成31年1月1日)現在、市内に土地・家屋を所有している方
■税制改正の決定時期などにより、発送時期が遅れる場合あり
■固定資産税課☎481-7205～9

平成31年度の「土地価格等縦覧帳簿」と「家屋価格等縦覧帳簿」の縦覧

■市内に土地・家屋を所有し、課税されている方は、市内全ての土地・家屋の評価額などを確認することができます。
■土地のみ所有の方は土地の帳簿のみ、家屋のみ所有の方は家屋の帳簿のみ
■4月1日(月)～5月31日(金)(土・日曜日、祝日を除く)
■午前8時30分～午後5時15分
■個人確認書類(運転免許証、健康保険証など)※代理人の場合は、委任状または代理人選任届も必要
■調布市役所(市役所3階) ☎481-7205～9

国民年金保険料学生納付特例制度

■国民年金保険料の支払いが困難な学生の方は、申請年度前年の所得が一定基準(118万円)以下の場合、学生納付特例制度を申請すると、支払いの猶予を受けることができます(2年1カ月前まで遡って申請可)。申請が承認された期間は納付が猶予され、将来年金を受け取るための月数には含まれますが、保険料を納

付したことはなりません。10年以内であれば申し出により後から納付すること(追納)ができ、追納した期間は保険料を納付した場合と同じ扱いになります。
※一定期間を経過すると加算額の上乗せあり
■申請期間/平成31年度(平成31年4月～平成32年3月)分は4月から受け付け開始
※前年度に承認され、卒業予定の方、4月上旬頃に日本年金機構が送付する継続申請用のはがきを送信することで、年度更新手続きをすることも可
■学生証または在学証明書、印鑑、年金手帳(交付済の方)またはマイナンバーが分かるもので可、来庁者の身分証明書※代理人の場合は、委任状が必要
■厚生年金など勤務先の年金に加入していない場合は、20歳の誕生日の前日から国民年金に加入。1日生まれの方は、前月の支払いが発生
■調布保険年金課☎481-7062、日本年金機構府中年金事務所国民年金課☎042-361-1011

平成31年度軽自動車税の税率

■軽自動車税はその年の4月1日に対象となる車両を所有している方にかかる税金(年税)です。納税通知書は、5月11日頃、納税義務者に発送します。

区分	原動機付自転車		小型特殊自動車	二輪の軽自動車(125cc超～250cc以下、側車付のものを含む)	二輪の小型自動車(250cc超)
	50cc以下	50cc超～90cc以下	ミニカー	その他	
税額	2000円	2000円	2400円	3700円	5900円
			2400円	3600円	6000円

区分	税額(年額)		
	旧税額	新税額	重課税額
	平成27年3月31日までに車両番号の指定を受けた車両(※1)	平成27年4月1日以降に車両番号の指定を受けた車両	初度検査から13年経過した車両(※2)
四輪以上	乗用	7200円	1万8000円
	営業用	5500円	6900円
	貨物用	4000円	5000円
	営業用	3000円	3800円
三輪(660cc以下のもの)		3100円	3900円
			4600円

※1 初めて車両番号の指定を受けた年月から13年経過するまでは旧税額のまま
※2 環境に配慮した燃料(電気、燃料電池、天然ガス、メタノール、混合メタノール、ガソリン電力併用)を使用した車両と被けん引車は重課税額の対象外

<軽自動車(三輪・四輪)のグリーン化特例>

■平成29年4月1日から平成31年3月31日までに、初めて車両番号の指定を受けた軽自動車(三輪・四輪)で、排出ガス性能と燃費性能の優れた環境負担の小さいものは、平成30・31年度分の税額を軽減します。
※軽減は、初めて車両番号の指定を受けた年度の翌年度分に限る

グリーン化特例による軽減後の税額

区分	税額(年額)		
	75%軽減※3	50%軽減※3	25%軽減※3
四輪以上	乗用	2700円	5400円
	営業用	1800円	3500円
	貨物用	1300円	2500円
	営業用	1000円	1900円
三輪(660cc以下のもの)		1000円	2000円
			3000円

※3 適用される軽減率は下記参照

適用軽減率	対象車
75%軽減	電気軽自動車、排出ガス基準に適合する天然ガス軽自動車
50%軽減	ガソリン車・ハイブリッド車 いずれも平成17年排出基準75%低減達成車(★)または平成30年排出基準50%低減達成車に限る。
25%軽減	乗用:平成32年度燃費基準+30%達成車 貨物用:平成27年度燃費基準+35%達成車 乗用:平成32年度燃費基準+10%達成車 貨物用:平成27年度燃費基準+15%達成車

■調布市民税課☎481-7191・2

まちの話題

調布東山病院を運営する医療法人社団東山会が「東京都女性活躍推進大賞」を受賞

医療法人社団東山会では、「全員主役」という標語のもと、組織の価値創造を推進するために、多様な働き方を組み合わせた柔軟なマネジメント(ダイバーシイマネジメント)に取り組んできました。

その結果、女性医師比率が10年間で約30%から約40%に向上するほか、残業ゼロの部門が誕生するなど、



同会の小川理事長(写真右)

職員全員が能力を最大限生かして活躍できる、働きやすい環境作りが進んでいます。

同会の小川聡子理事長は、「忙しい中、誇りをもって地域のために取り組む努力をしている職員全員と、職員が疲弊しないようにという組織の取り組みを評価していただいたと思っています。推薦していただいた方々の期待に応えることができました」と受賞の喜びを語りました。
東京都女性活躍推進大賞とは、全ての女性が意欲と能力に応じて、多様な生き方が選択できる社会の実現に向けて、女性の活躍推進に取り組む企業や個人を東京都が表彰するもの(広報課)

●特殊詐欺にご注意ください 市内で特殊詐欺被害が急増しています。怪しいと思ったら、すぐ110番調布警察署(☎488-0110)へ通報してください。

平成31年の調布市内の特殊詐欺被害状況(2月末時点、暫定値) 被害件数/11件(前年同時期比4件増) 被害金額/約1054万円(前年同時期比約244万円増)(総合防災安全課)